

DEREK PRINCE MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

救いの衣



日 120/168
Word from the Word
著者 デレク・プリンス

これはデレク・プリンスがあなたにお届けする、御言葉からのメッセージです。

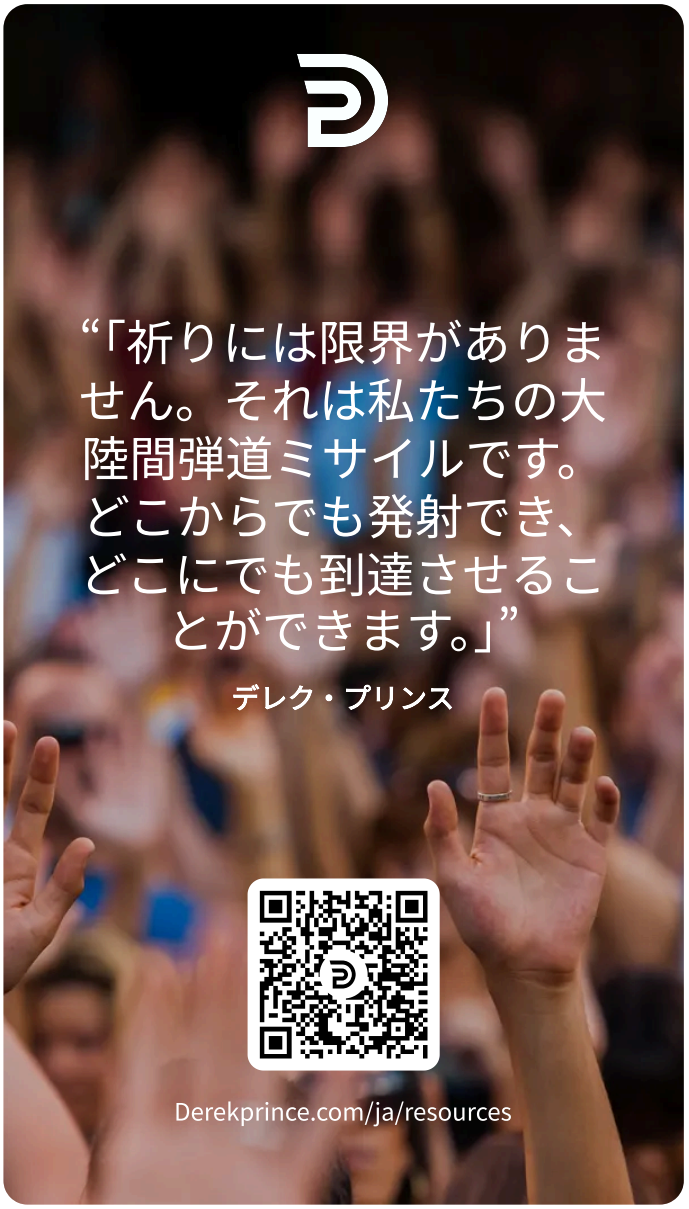
> 「あなたの祭司たちは、義を身にまとい、あなたの聖徒たちは、喜び歌いますように。その祭司らに救いを着せよう。その聖徒らは大いに喜び歌おう。」

ここで、祭司と聖徒という二種類の人たちについて書かれています。祭司は、霊的指導者としての責任を負っています。聖徒とは、祭司たちを敬い、祭司たちに導かれ、祭司たちから教えを受ける神の民です。

そして、興味深いことは、祭司たちの衣服が人々の状態を表していることです。この詩篇の作者は、「あなたの祭司たちは、義を身にまとい、あなたの聖徒たちは、喜び歌いますように」と言っています。そして神は、「その祭司らに救いを着せよう。その聖徒らは大いに喜び歌おう」と言って、その約束を返してくださっています。

つまり、神の民の指導者たちが救いと義の衣を着せられる時、神の民は喜び歌うのです。神の民が、神が望んでおられる喜びと自由、祝福を得るためには、その指導者である祭司たちが、救いと義の衣をまとわなければならないのです。神の民の指導者であることは、非常に大きな責任を負っているのです。

© 1970 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク



© 1970 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク